

ウェスタンの抗体反応を自動化

フレキシブルなフォーマット

優れた再現性で、しかも電源不要



iBind Flex Western System

Invitrogen™ iBind™ Flex Western Systemは、ウェスタン解析のプロッキング〜2次抗体反応後の洗浄までのプロセスを自動化したシステムです。iBind Flex は従来機をさらにフレキシブルに進化して新登場。Midi blot、Mini blot およびVertically cut strip* などの様々なフォーマットに対応可能です。

システムは外部電源を必要としないので、実験室のどこでも使えて、全くの無音で反応が進みます。ハンズフリーによる利便性に加え、マニュアル法よりも感度および再現性に優れたデータが得られます。

*メンブレンを細長く切り分け、1度に複数抗体を使用可能

iBind Flex Western System の特長:

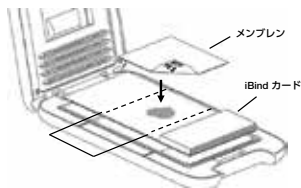
- **時間を節約** — 一晩かけていた抗体反応を約2.5時間に短縮。セットアップは15分
- **再現性** — 自動化プロセスによりプロット間のバラツキを改善
- **フレキシブル** — 抗体使用の最適化、フォーマットの変更、ハンドリング削減

お客様のワークフローに最適な製品をお選びください

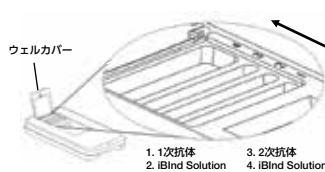
	iBind Western Device (SLF1000)	iBind Flex Western Device (SLF2000)
Mini blot (single)	Yes	Yes
Mini blot (dual)	No	Yes
Midi blot	No	Yes
Vertically cut strips	No	Yes

操作の流れ

① i Bind DeviceにiBind Cardとメンブレンをセット



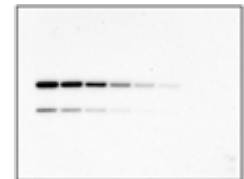
② 装置の4つのウェルに抗体液・洗浄液をセット



③ 約2.5時間、静置する



④ メンブレンを取り出し、APまたはHRPで検出



詳細はこちらをご覧ください。

www.lifetechnologies.com/ibindflex

少量の一次抗体で確実な結果

ウェスタンブロットを成功させるための鍵となる要素の1つは一次抗体です。しかしながら、一次抗体試薬はブロットにかかる総コストの90%以上を占めます。iBind Flex および iBind Western Systems による検出は、マニュアル法よりも感度が優れているため、より少ない抗体量で同様の結果を得ることができます。

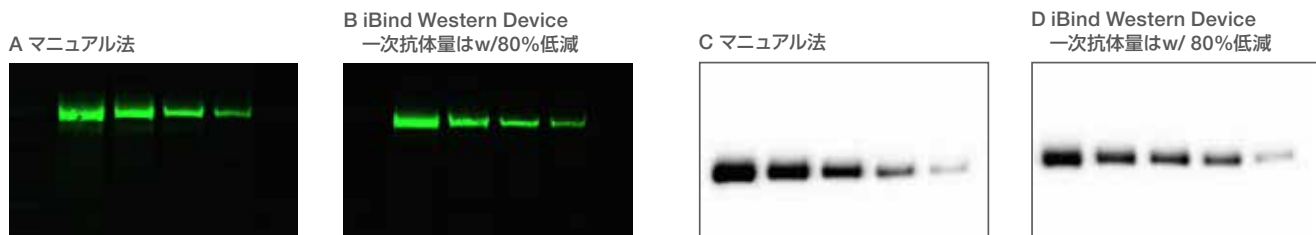


図1. ウェスタンブロットングにおいて、iBind Deviceによる検出はマニュアル法と同等の感度を実現

全てのブロットは、Mini Gel Tank電気泳動システムを用いてタンパク質を分離し、iBlot™ 7-Minute Blotting Systemを用いてPVDF 膜に転写した。全てのブロットで、phospho-EGF receptor を検出するための処理を行った (A, C:5×一次抗体/5×二次抗体、マニュアル法; B, D:1×一次抗体/5×二次抗体、iBind device)。蛍光検出には、iBind Fluorescent Detection (FD) Solution Kit を使用した (A, B)。化学発光検出には、標準的なiBind Solution Kit を使用した (C, D)。

マニュアル法よりも優れたパフォーマンス

多くのモノクローナル抗体とポリクローナル抗体において、マニュアル法よりも高感度に検出 (図2, 3)。特異的なNovex™一次抗体および二次抗体と組み合わせることで、目的の標的タンパク質のみが光るクリーンなウェスタンブロットを実現。そして自動処理プロセスによりブロット間のバラツキが改善 (CV<5% vs マニュアル法: CV=13%)

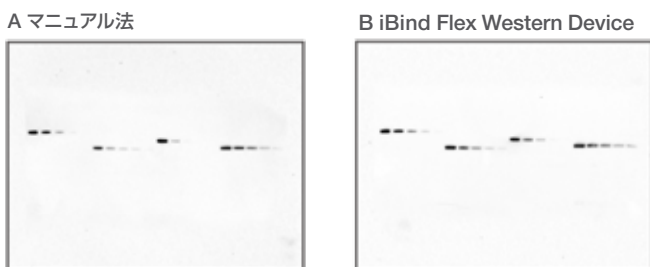


図2. ウェスタンブロットングにおいて、iBind Deviceによる化学発光

検出はマニュアル法に比べてより優れた感度を実現 ウェスタンブロットを実施し、MOPS SDSランニングバッファーを用いて、4~12%のInvitrogen™ NuPAGE™ グル上でサンプルを分離し、Invitrogen™ iBlot™ 2 Dry Blotting System を用いてニトロセルロース膜に転写した。レーン 1-5: 80 ng~5 ng の IKK-β; レーン 6-10: 120 ng~7.5 ng の DDR2; レーン 11-15: 40 ng~2.5 ng の FLT1; レーン 16-20: 360 ng~22.5 ng の HCK。タンパク質は、ウサギ抗GST一次抗体およびヤギ抗ウサギ二次抗体を用いて検出した。

(A) マニュアル法: それぞれ20 mLのiBind溶液中で40 μL の一次抗体、33.3 μL の二次抗体を使用。(B) iBind device による検出: それぞれ4 mLのiBind溶液中で8 μL の一次抗体、6.7 μL の二次抗体を使用。ウェスタン処理の完了後、ブロットをThermo Scientific™ SuperSignal™ West Dura Substrate と5分間インキュベーションし、ChemiDoc™ システム (Bio-Rad) を用いて画像を取得した。

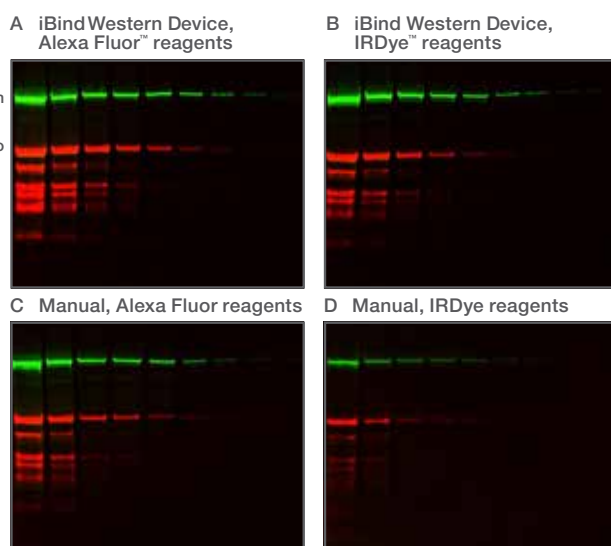


図3. c-Junおよびphospho-Stat3に対するウェスタンブロットングにおいて、iBind システムによる蛍光検出はマニュアル法に比べてより優れた感度を実現 phospho-Stat3およびc-Junに対してウェスタンブロットを実施 (左レーンより30 μg~120 ng の細胞抽出物を泳動)

Ordering information

製品名	サイズ	製品番号	価格
iBind Flex Starter Kit	1 セット	SLF2000S	¥ 263,400
iBind Flex Western Device	1 台	SLF2000	¥ 239,400
iBind Flex Cards (10枚/箱)	10 枚 / 箱	SLF2010	¥ 26,900
iBind Flex FD Solution Kit	1 キット	SLF2019	¥ 16,800
iBind Flex Solution Kit	1 キット	SLF2020	¥ 13,500
iBind Western Device	1 台	SLF1000	¥ 176,400
iBind Window Cover	1 枚	SLF1001	¥ 2,500
iBind Cards(10枚/箱)	10 枚 / 箱	SLF1010	¥ 19,200
iBind Fluorescent Detection (FD) Solution Kit	1 キット	SLF1019	¥ 11,900
iBind Solution Kit	1 キット	SLF1020	¥ 9,000

* 記載の価格は2015年5月現在の価格です。消費税は含まれておりません。価格は予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。最新の価格および在庫数は、弊社ホームページ右上の「製品価格と在庫の検索」でご確認いただけます。

研究用のみ使用できます。診断目的およびその手続上での使用はできません。

記載の社名および製品名は、弊社または各社の商標または登録商標です。標準販売条件はこちらをご覧ください。www.lifetechnologies.com/TC For Research Use only. Not for use in diagnostic procedures. © 2015 Thermo Fisher Scientific Inc. All rights reserved. All trademarks are the property of Thermo Fisher Scientific and its subsidiaries unless otherwise specified. LI-COR, ODYSSEY, and IRDye are trademarks of LI-COR, Inc. ChemiDoc is a trademark of Bio-Rad Laboratories, Inc. Printed in Japan. PA019-A15060B

サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン株式会社

本社: 〒108-0023 東京都港区芝浦 4-2-8

テクニカルサポート ☎ 0120-477-392 ✉ jptech@lifetech.com

オーダーサポート TEL: 03-6832-6980 FAX: 03-6832-9584

営業部 TEL: 03-6832-9300 FAX: 03-6832-9580

facebook.com/LifeTechnologiesJapan @LifetechJPN

www.lifetechnologies.com

販売店

ThermoFisher
SCIENTIFIC